

2012.11

あつかし 荘だより

安全・安心・ゆとり

あつかし荘は、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。

あつかし荘は、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

＝リレー エッセイ＝



高野英幸
総務課副課長

快適にご利用していただきたい

4月、川俣ホームより異動して参りました。介護保険請求事務、設備・備品の維持管理などを行っています。

あつかし荘は、昭和61年に開所しました。建物は古くても、快適にご利用していただけるよう、ご利用者の皆様の声に、耳を傾けていきたいと思っています。遠慮なく声をお掛け下さい。宜しくお願いします。

■これからの主な行事予定

11月

- 3日 行事食（文化の日）
- 7日 名鉄レストラン出前食堂
- 14日 お楽しみツアー（ドライブ）
- 23日 行事食（勤労感謝の日）
- 26日 ホーム内喫茶
- 28日 阿津賀志食堂

12月

- 3日 ホーム内喫茶
- 5日 阿津賀志食堂
- 19日 クリスマス会
- 21日 行事食（冬至）
- 23日 行事食（天皇誕生日）
- 31日 行事食（歳夜）

※予定変更の場合は、ご容赦下さい。



かわいい動物たちの訪問に 利用者さんの笑顔かがやく

6月と9月にアニマルセラピーを開催

6月6日と9月27日、伊達市でフィールアニマルを主宰されている近藤サト様にご協力いただき、「アニマルセラピー」を実施しました。



あつかし荘を訪れた、ホーランドロップイヤーのメグちゃん、ボメラニアのチャコちゃん、グレート・ピレニーズのランちゃんらは、愛くるしい表情で利用者さんたちと交流しました。

利用者さんの中には、動物を飼っておられた方も多く、頭をなでたり、

手を握ったり、ひざの上に乗せて抱きしめたりと、とても楽しそうでした。いつもとはちょっと

違った表情をみせてくださいました。

「アニマルセラピー」では、動物たちに触れようと手や体を伸ばしたり、自然と笑顔になれることから、普段ではなかなか得ることのできない大きなリハビリ効果を得ることができます。



▲大きな犬に利用者さんも笑顔

あつかし荘敬老会ひらき ご長寿をお祝いしました

桑折・伊達崎婦人会と国見・徳北太鼓保存会がお祝いの演奏

9月9日、平成24年度あつかし荘敬老会を開催しました。園長のお祝いのあいさつの後、米寿2名、



100歳以上1名、90歳以上12名のご紹介を行なった後、高橋宣博桑折町長様より祝辞、敬老祝金と賀寿の贈呈がありました。そして、ご家族代表から、ご長寿のお祝いとともに職員へのねぎらいのお言葉をいただきました。

アトラクションでは、徳北太鼓保存会の子供たちによる太鼓演奏、伊達崎婦人会の皆様の舞踊などが披露され、敬老会に華を添えてくださいました。

その後、利用者さんとご家族とが同じテーブルを囲み、敬老会のテーブルバイキング食を楽しみました。

「利用者家族懇談会」で ご意見をうかがいました



敬老会に先立ち、平成24年第1回利用者家族懇談会を開きました。

はじめに園長から日頃からのご支援に感謝を申し上げ、続けて平成24年度あつかし荘の事業計画等について説明し、ご家族の皆様のご理解とご協力をお願いしました。

最後に、苦情解決委員会第三者委員の佐藤豊治様より、ご助言をいただき会を閉じました。

温泉足湯でリラックス 身体もココロもほっかほか

飯坂温泉・旧堀切邸へ行ってきました

秋も深まりつつある10月3日、福島市飯坂温泉の旧堀切邸に出かけました。お目当ては「足湯」です。午前と午後、二班に分かれ、心地良い秋の景色を楽しみながら、飯坂温泉を目指しました。利用者さんの中には、「温泉久しぶりだなあ」と懐かしく往時を思い出される



方もおられ、リラックスした気分で身体も心もじんわりと温まり、穏やかなひと時を過ごしました。



一口メモ・・・旧堀切邸は、一昨年5月、飯坂町の新名所としてオープン。江戸時代から続いていた豪農・豪商の旧家で、歴史的価値の高い建物が現存しています。邸内には車いすでも利用できる「足湯・手湯」があり、源泉掛け流しの温泉でリラックスできる憩いの場となっています。入場無料。

藤田・鹿島神社のお祭り 稚児と山車がやってきた

利用者さんも大きな拍手

10月26日、澄み切った秋空の中、1200年の伝統を誇る鹿島神社の例大祭が開かれ、あつかし荘に稚児行列と4台の山車が訪れました。

四町若連会長のあいさつのあと、地元小学生による稚児の舞、そして大町、元町、錦町、社本の四町若連による太鼓が次々と披露されました。

子供たちが一生懸命になって力強く太鼓を叩くシーンでは、利用者の皆さんも感動し、大きな拍手を送っていました。最後に若連の皆さんから花を渡され、お祭りムードは最高潮に達しました。



あつかし かわらばん

第9回夏祭り にぎやかに開きました

7月29日、第9回あつかし荘夏祭りを開催しました。今年も熱中症予防等に配慮し、屋内での開催としました。

当日は、毎年ご協力をいただいている藤田婦人会様の舞踊、藤田本町若連様の太鼓の競演のほか、利用さんのご家族が飛び入りで太鼓を披露され、賑やかなお祭りとなりました。

ご参加いただきましたご家族・ボランティアの皆様へ御礼申し上げます。



▲夏祭りのようす

可愛い保育園児の訪問 利用者さんの笑顔輝く



▲いっぱい元気をもらいました

7月4日、伊達市の梁川保育園児の訪問がありました。歌や踊りを元気に披露してくださり、最後にお花のプレゼントをいただきました。梁川保育園の皆さん、ありがとうございました。

JA様より桃寄贈 夏の味を堪能しました



▲井砂様より利用者代表へ贈呈

8月9日、JA伊達みらい様より完熟桃の寄贈がありました。夏といえば桃、一大産地の伊達の桃を、桃生産部会国見支部長の井砂様と国見営農センター所長の池田様より贈呈され、皆さんで美味しくいただきました。

食欲増します 手づくりランチ

4月11日と10月10日、手づくりランチを行いました。下ごしらえされたメニューを、食堂に集まった利用者さんの目の前で仕上げました。鉄板の匂いや雰囲気が直接利用者さんに伝わり、大好評でした。



▲利用者さんの目の前で仕上げ

万一の火災に備えて 夜間消防訓練実施

9月1日防災の日、桑折町消防団、桑折町役場の全面的な協力を得て、夜間消防訓練を実施しました。万一の有事を想定し、消防団員の非常招集、利用者の搬出訓練、ベッドから車いすへの移乗訓練、放水訓練などを実施しました。



▲消防団員による車いす訓練

今月の ワンポイント 認知症 ⑧

あつかし荘では、認知症に対する理解を深め、「一人ひとりの利用者のその人らしさを大切に、その人を中心としたケア」ができるよう取り組みをすすめています。今月のワンポイント認知症は、「認知症の周辺症状（BPSD）への対応方法」についてです。

認知症の周辺症状は、身体の不調や不適切な関わり方、落ち着か

ない環境などの要因が本人に影響を与え、「不安感、不快感、焦燥感、被害感、ストレス」などの心理状態になることによって現れてくる症状です。言い換えれば、周辺症状は、そのような混乱した状態に陥った認知症高齢者が『助けを求めるサイン』なのです。

周辺症状（BPSD）は、認知症の人の心身状態や、介護者の関わり方、環境などが作用して現れてくるため、これらに配慮して適切

なケアを行うことによって、予防・改善していくことができます。

幻覚・・・本人の訴えを否定しないで、幻覚の内容を受け止め安心感をもたせる関わりが大切です。

妄想・・・現実ではないことを事実と思い込み、訂正がきかないため、はじめから本人の言動を否定せず、一人にしないで安心してもらうような対応に努めましょう。

食

ケア情報 plus

を考える⑧

絶品！イベントメニュー

～お腹も心もいっぱい～



▲夏祭りのお食事

今回は、7月に開催した夏祭り、9月に開催した敬老会のイベントメニューをご紹介します。

夏祭りでは、ご利用者様にお祭りの雰囲気を楽しんでいただくべく、焼きそばやフランクフルトなどの、屋台メニューをご用意しました。



▲厨房スタッフ

また、敬老会では、ご利用者様が喜んで召し上がられる姿を思い浮かべながら、手間と時間を掛け厨房スタッフ一同心を込めて目にも美味しい、豪華なお食事をご用意しました。

施設栄養士は、毎日の献立を考える中で、ご利用者様一人おひとりの健康づくりのお手伝いと、いつまでも美味しく食事を摂っていただくお手伝いができればと語っていました。



▲敬老会のお食事

あつかし掲示板

(平成24年4月1日～10月31日)

●ボランティアの皆さん(順不同)

国見町婦人会連絡協議会様(清掃等)、国見町警青の会様(清掃等)、ボランティア紫苑様(レクリエーション等)、国見ニューモラルクラブ様(環境美化等)、トライアングルクラブ様(環境美化等)、萌え木の会様(慰問)、醸芳中学校万正寺方部会様(清掃等)、村上文男様(弾き語り)

●利用者への寄贈等(順不同)

大橋信夫様(液晶テレビ)、個人(紙オムツ等)、個人(タオル等)

●実習、ボランティア等(順不同)

ニチイ学館 訪問介護員2級課程(2名)、国見町社会福祉協議会 サマーショートボランティア(3名)、会津大学短期大学部 社会福祉学科 医療保健福祉の現場体験実

習(1名)、介護労働安定センター 介護職員基礎研修(3名)、福祉施設ボランティア体験活動 霊山中学校1年生(4名)、職場体験学習 県北中学校2年生(2名)、福祉施設ボランティア体験活動 伊達中学校1年生(8名)。

～皆さん、ありがとうございました。～

●感染予防のお知らせとお願い

11月より3月まで、インフルエンザ等感染予防のため、ご来園の皆様に、うがい、手洗い、マスクの着用をお願いしております。ご理解とご協力をお願いいたします。(マスクは用意しております。)



▲職場体験の中学生

編集後記

◆平成24年度第1号となりました今回のあつかし荘だよりは、いかがでしたでしょうか。4月に異動となり、はじめての広報担当、前任者から教えてもらいながら作成したものの、慣れない作業に悪戦苦闘。本来であれば、もう少し早い時期に発行で

きればと思っておりましたが、季節は巡りこんな時期になってしまいました。こ

れからは、もっと早く情報発信できるよう頑張りたいと思います。

2012年11月1日発行

あつかし
荘だより

編集と発行●

社会福祉法人信達福祉会 特別養護老人ホームあつかし荘
〒969-1642 福島県伊達郡桑折町大字北半田字一本木前5の2
TEL024-585-5610 FAX024-585-5611
URL <http://www.shintatsu.jp>
E-mail: atsukashi@shintatsu.jp

苦情・相談 受け付けます

あなたやあなたのご家族などが、現在ご利用されている当事業所の福祉サービスについてご相談等がありましたら、ご遠慮なく「苦情受付担当者」もしくは「第三者委員」にお申し付け下さい。

【苦情受付担当者】

施設介護課長 岡崎 照子
介護係長 高橋 睦子

【第三者委員会】

介護保険運営 佐藤 豊治さん
協議会委員 石幡 政子さん
前民生児童委員

【苦情解決責任者】

施設長 佐久間紀明

募集

正・准看護職員募集

①フルタイム

勤務/9:00～18:00
9:45～18:45(交替制)

②パートタイム

勤務/9:00～18:45の間で
勤務時間応相談

お気軽に

お問い合わせ下さい!!

休日/週休2日

待遇/各種保険完備

交通費支給

駐車場完備

退職金制度あり

資格手当(①のみ)

正職員登用制度あり

職場見学も

随時受付中!!